

# INFORMATION

## J A紀南でシルバー世代向け交通安全教室開催

令和5年10月14日（土）、J A紀南中央支所・稲成公民館主催の「J A共済交通安全教室」が稲成公民館において開催され、その地域にお住いの60歳以上の組合員・地域住民の方々が集まり、総勢46名が参加されました。

和歌山県における高齢者の交通事故は減少傾向にありますが、全体に占める高齢者の事故および死者の割合は、依然として高い状況にあります。

高齢ドライバーによる事故が起きやすい主な原因としては、「加齢による身体機能の低下」「認知機能の低下」「長年の運転経験による慣れと自信」によるものです。

交通安全教室では、「気づいていますか？交通事故の危険性」をテーマとしたDVDを視聴して、正しい交通ルールや交通安全の大切さを再確認いただいたほか、自身の運動機能や身体機能の衰えを改めて認識するなど、安全運転への気づきの機会を提供することができました。

また、反射神経活性化カード「あったった！」によるゲーム体験の後、椅子に座ったままで行うレインボー体操を行い、全身の筋肉を動かし身体をほぐしながら、血液循環を高めました。

最後は、落語家「春雨や雷蔵 師匠」による交通安全落語を楽しみ、会場は大きな笑いにつつまれました。

今後もJ A・J A共済連と連携し、地域貢献活動を通じて地域との絆を強化し、地域の皆さまが健康で安心して暮らせる豊かな地域社会づくりに貢献していきます。

実施を希望される場合は、福祉協会までお問合せください。



【J A紀南中央支所 田野支所長 ご挨拶】



【交通安全落語「春雨や雷蔵 師匠」】